PPD-NC101(B)

モバイルバッテリーでも動く ポータブルDVDプレーヤー

保証書
持込修理

品番	PPD-NC101(B)	
保証期間	本体	お買い上げ年月日　年　月　日より1年間
お客様	お名前 ご住所	様　☎ 〒
販売店	店名 住所	☎ ㊞

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束したものです。
上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。
●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。なお修理に代えて製品本体交換又は代替品交換とさせて頂く場合がありますので、ご了承ください。メモリ等、記憶素子を搭載した製品の場合お客様が記録されたデータは、修理又は製品本体交換によって残りませんので、あらかじめバックアップをお取り頂くよう御願い致します。

調査報告書の提出依頼等、製品の修理・交換以上の責はご容赦ください。

2.ご転居、贈答品等で修理依頼ができない場合には、キュリオムサポートセンターへご相談ください。【キュリオムサポートセンター: 0570-00-9106 受付時間：月～金午前10時～午後5時30分(土・日・祝祭日・年末年始を除く)※ナビダイヤルは一部の電話ではご利用になれない場合があります。】

3.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。

(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。

(ロ)お買上げ後の転倒、輸送、落下等による故障及び損傷。

(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。

(ニ)一般家庭以外(業務用、車両・船舶への搭載)に使用された場合の損傷。

(ホ)本書のご提示がない場合。

(ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in japan.

**本書に記載の内容と異なる使いかたや目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店にお問い合わせください。

※本保証書に記載された個人情報は本機の保証・サービスを目的としており、それ以外の目的で使用することはありません。

株式会社 山善　家庭機器事業部

202503-27

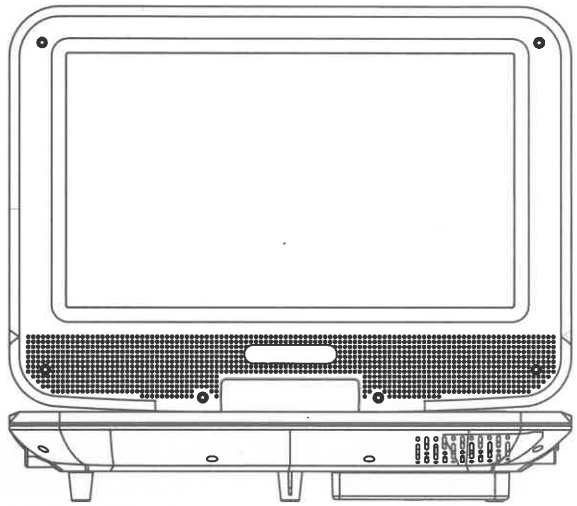
製品名

モバイルバッテリーでも動く ポータブルDVDプレーヤー

PPD-NC101(B)

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございました。
なお、この取扱説明書（保証書付）は、大切に保管してください。
万一ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、きっとお役に立ちます。



キュリオムサポートセンター

ナビダイヤル **0570-00-9106**

月～金　午前10時～午後5時30分
（土・日・祝祭日・年末年始を除く）
※ ナビダイヤルは一部の電話では
ご利用になれない場合がございます。

メールでのお問い合わせ：
E-mail ： support@qriom.com

YAMAZENBOOK
商品の詳細はこちら

本製品のお取扱い上のご注意

このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本製品のお取り扱いに関しましてご案内いたします。
正しくお使いいただくために下記の点に注意してください。

●機器をご使用になる前に
まず機器にアダプターを接続してください。
機器の起動には、側面にある主電源スイッチを ON にしてください。
※主電源スイッチが OFF になっていると、全ての操作を受け付けません。

●電源アダプター使用上のご注意
①シガー電源アダプターの必要以上の抜き差しはお控えください。またはシガー電源アダプター /AC 電源アダプターの端子やコードを必要以上に動かしたりさわったりすることはおひかえください。
（故障や接触不良の原因となります。）
②付属のシガー電源アダプターは DC12V 専用です。DC12V 車のシガープラグへ直接接続してください。電圧変換器（DC - DC コンバーター等）を使用すると故障の原因になることがございます。
③付属のAC電源アダプターは本機専用です。
他の機器に使用したり、市販のAC電源アダプターを本機に使用しないでください。
（故障の原因になる事があります。）

●各種メディアを再生する前に
市販の DVD/CD ディスク以外のレコーダーやパソコンなどで作成したデータの再生についてご自身で作成されたメディアやファイルについては作成環境も多岐にわたるため、本書に記載された対応形式であっても再生出来ない場合もあります。デジタル放送を録画した CPRM ディスクは VR モードのみ対応可能です。
CPRM ディスクは読み込みに時間がかかったり、認識出来ない場合もあります。
※ブルーレイディスクは再生できません。

● AV 出力機能
本製品で DVD モードで再生しているものは外部へ出力することが可能です。
※接続コードは、必ず付属のコードをご使用ください。市販のコードを使用した場合、再生出来なかったり故障の原因となることがあります。

目　次

目　次 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
1　はじめに ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　安全上のご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
　ディスクの取り扱いについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
　再生可能なディスク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　再生可能なリージョン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
　著作権について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
2　使用上のお願い ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
3　ご使用の前に ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　主な特徴 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
　セット内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
4　本体各部の名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　本体各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
　本体各部の機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
5　リモコンの各部名称・機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　リモコンの各部名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
　リモコンの各部機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14
6　設定ボタンの説明 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　設定の確認手順 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 16
　設定項目詳細 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17
7　リモコン・本体の準備および接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　リモコンの準備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　リモコンの操作範囲 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19
　外部機器の接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20
　電源の接続 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
　乾電池・充電池の挿入 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
　乾電池・充電池での使用について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
　ニッケル水素充電池をご使用の際の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 23
　電池持続時間の目安 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23
　LCDパネルを回転する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
　本体収納ケースを使う ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24
8　DVDモードで再生 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
　ディスク(DVD/CD)を入れる ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
　SDカード/USBメモリを再生させる ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
9　CDリッピング(ダイレクト録音)機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
　音楽CDから外部メモリー(SDカードやUSBメモリー)に録音する ・・・・ 26
　メディア ／ データファイルについて ・・・・・・・・・・・・・・・・ 27
　データのコピー、削除 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28
10　ご注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 30
11　主な仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31
12　故障かなと思ったら ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32

1　はじめに

安全上のご注意

※ご使用の前に「安全上のご注意」と「取扱説明書」の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使い頂きお使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。

⚠ 注意
この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、および物的損害の発生が想定される内容を表示しています。

●アイコンの表示例

記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容が書かれています。

左図の場合は「分解禁止」を表しています。

●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示をする内容が書かれています。

左図の場合は「電源プラグをコンセントから抜いてください」を表しています。

⚠警告

本体内部に水や異物を入れない
濡れ禁止
火災や感電、故障の原因になります。

浴室、シャワー室など湿気がある場所で は使用しない
浴室使用禁止
火災や感電、故障の原因になります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない
濡れ手禁止
火災や感電、故障の原因になります。

自動車やオートバイの運転中は使用しない
禁止
運転中の機器の操作は交通事故の原因になります。

煙が出たり、異常な音やにおいがするなど、異常な状態のまま使用しない
禁止
火災や感電、故障の原因になります。

定格電圧以外の電圧では使用しない
指示に従う
機器の故障や、火災や感電の原因になります。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください
分解禁止
発火したり、異常動作をしてケガの原因になります。

付属のアダプター以外は使用しない
付属のアダプターを他の機器で使用しない
禁止
製品故障、異常発熱、火災、感電の原因になります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く
濡れ禁止
感電やショートして発火する恐れがあります。

初めからボリュームを上げすぎない
禁止
突然大きな音が出て耳を痛める原因となります。

湿度の高い所やほこりのある場所で使用しない
禁止
火災や感電、故障の原因になります。

自動車内など高温になる場所に放置しない
禁止
機器の変形や故障の原因になります。

再生中に本体の移動はしない
禁止
ディスクが高速回転していますので、中のディスクが傷ついたり破損するおそれがあります。

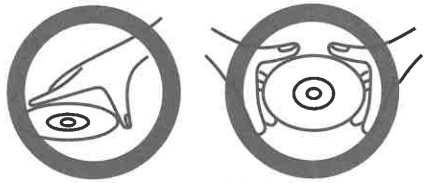
ディスクの取り扱いについて

※ CD および DVD は、ほこり、汚れや引っかき傷が付かないように、慎重に取り扱ってください。

※引っかき傷、汚れ、ほこりなどから CD および DVD を常に保護してください。使用していないときは CD および DVD を購入したときに入っていたケースに入れて保護することをお勧めします。

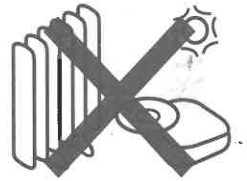
※ CD および DVD にほこりや引っかき傷が付いたり歪んだりすると、音や映像が飛んだり途切れたり、または雑音が発生する原因となります。

※ CD および DVD を持つときは、プレイ面に触れないように注意してください。

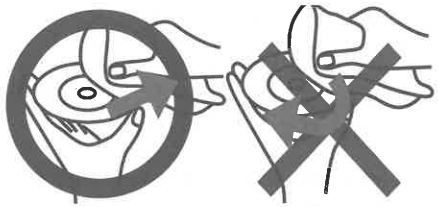


※ CD および DVD はケースに入れて保管してください。ラベルが貼られている面を上にしてラベル面を軽く押してケースに収納してください。

※ CD および DVD は暖房機器の近く、温度が高い場所または、ほこりの多い場所には置かないで下さい。
※ボールペンでラベル面に文字を書かないでください。CD および DVD にラベルまたはシールなどを貼らないで下さい。



※ CD および DVD のプレイ面に付着したほこりや汚れや指紋はやわらかい布を使い、CD および DVD の内側から外側に向かって拭き取ってください。絶対に円を描くように拭かないでください。
※従来のレコードクリーナー、帯電防止剤、ベンゼン、シンナー、その他の溶剤は使用しないでください。



再生可能なディスク

DVD-R/DL、DVD-RW
(DVD-Video)
※ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生出来ない場合があります。
※ファイナライズされていない状態では再生できません。

DVD-R/DL、DVD-RW
(DVD-VR CPRM)
※ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生できない場合があります。
※ファイナライズされていない状態では再生できません。

CD-R/RW
(CD-DA/MP3/JPEG 形式)
※ディスクの品質や記録状態によっては正常に再生できない場合があります。

再生可能なリージョン

※本機では再生できるリージョンコードは【2】と【ALL】です。
リージョンコードとは DVD および DVD 再生機器に割り当てられた地域番号です。
DVD ディスクと DVD 再生機器のリージョンコードが一致していないと再生できません。

著作権について

※ディスクを無断で複製、放送、上映、有線放送、公開することや、有償、無償を問わずレンタルする事は法律により禁止されています。

※ビデオデッキなどを接続してディスクの内容を複製しても、コピーガード機能により複製された映像は乱れます。

※ DVD ロゴは商標です。

2 使用上のお願い

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいこと。

本機の取り扱いについて

●液晶画面を傷つけたり衝撃をあたえないでください。液晶が破損し、故障の原因になります。
●引っ越しなど、遠くへ運ぶときは、梱包材を使用し振動が伝わらないように、また外観や液晶パネルに傷がつかないようにしてください。
●殺虫剤、芳香剤や揮発性のものをかけたりしないでください。またゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因になります。
●長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
●ふだん使用しないときは、ディスクを取り出し電源を切っておいてください。
●長時間使用しないときは機能に支障をきたす場合がありますのでときどき電源を入れて使用してください。

置き場所について

●本機は水平な場所に設置してください。不安定な場所や傾いている所、走行中の車内など不安定な場所で使わないでください。ディスクがはずれるなどして、故障の原因となります。
●直射日光のあたる場所、熱器具の近く、締めきった車内など温度が高くなる場所に置かないでください。故障の原因となります。
●本機をテレビやラジオ、ビデオの近くに置く場合には、本機で再生中の画像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一、このような症状が発生した場合はテレビやラジオ、ビデオから離してください。

お手入れについて

●本体操作パネル部分のよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール等の有機溶剤は絶対使用しないでください。変色したり塗装がはげたりする原因となります。
●液晶画面に付いたよごれなどは、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

レーザー製品について

●本機は、レーザーシステムを使用しています。本製品を正しくお使いいただくため、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただいたあとも必ず保管してください。修理などが必要な場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
●本取扱説明書に記載された以外の調整・改造をおこなうとレーザー被爆の原因になりますので絶対におやめください。
●本機には、映像信号の読み取りのためにレーザーを使っています。弱いレーザー光のため人体に影響はありませんが、安全のため絶対に製品を分解しないでください。

結露（露付き）について

結露（露付き）とは、よく冷えた飲料水をコップにそそぐと、コップの表面に水滴がつきます。これを結露（露付き）といいます。同じような現象として、製品内部のピックアップレンズや部品、部品内部など水滴がつくことがあります。

●結露に注意する

・本機を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき
・暖房をつけ始めたばかりの部屋や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所に置いたとき
・夏季に冷房のきいた部屋・車内などから急に温度、湿度の高いところに移動したとき
・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋に置いたとき

●結露がおきそうなときは、本機をすぐに停止する
結露がおきた状態で本機を使用すると、ディスクや部品を傷めることがあります。ディスクを取り出し、電源を入れずに約2～3時間放置してからご使用ください。

お車での使用について

●移動中、運転中の視聴および操作は大変危険ですのでおやめください。

●誤った電源を使用すると故障やショートの原因となります。必ず付属の車載用シガーアダプタをご使用ください。付属のシガーアダプタはDC12V専用です。電圧DC-DCコンバーター等の電圧変換器などは使用しないでください。

●自動車のエンジン始動時は、シガーソケットからの電源供給が不安定です。本製品を車載で使用する場合、DC アダプターを差し込んだままエンジンを始動すると、DVD プレーヤー本体に無理な負荷をかけ故障の原因となる場合があります。機器の接続は、エンジンがかかった状態で行なってください。また電源分配機に接続していると電源供給が不安定なため正常に動作できない場合があります。

●自動車エンジンの始動時と停止後再始動された状態のときに本機が正常に動作しないことがございます。エンジンの再始動時は電圧が不安定になりますので、自動車メーカー、ディーラー等にもご相談ください。

●真夏・真冬の車内等、過酷な状況下での使用や置き去りは故障の原因となり、非常に危険です。絶対におやめください。本製品の保存温度内としてください。(P31 参照)

●自動車のエンジンがスタートおよび再スタート(アイドリングSTOP機能)する際、シガーソケットの電圧降下が発生すると、プレーヤー本体が誤動作することがありますのでご注意ください。

DVD や CD および各種メディア再生について

●ピックアップのヘッド(ディスクを読み取るレンズ)には触れないでください。
●ディスクトレイにはDVD、CD以外のものは挿入しないでください。またUSBポートとSDスロットに異物を挿入しないでください。
●ディスクをセットするときは 1 枚だけを使用し、読み取り面を下にして中央のターンテーブルにカチッと音がするまで差し込んでください。
● CD-R/RW、DVD-R/RW および各種メディアを使用する場合は、ファイルの種類または作成されるレコーダーや PC 等の互換性やデータの保存形式によって再生できないものがあります。そのためすべてのメディアの再生は保証できません。
●本機で再生する前に、必ず作成したレコーダーでファイナライズ処理をしてください。
●大きいサイズのデータや大容量メディアについては読み込みが遅かったり、認識できない場合があります。
●本機で再生できる CPRM ディスクは固定画質で記録した VR モードのみです。ディスク容量を有効に利用するために 1 つの動画内で画質を自動的に変更する AUTO などの画質で記録したディスクは再生できません。

メモリーカードについて

●メモリーカードの容量やメーカーによっては、再生できない場合があります。対応していない種類のメモリーカードを本機に挿入しないでください。未対応のメモリーカードを挿入した場合、本機およびメモリーカードが故障 / 破損するおそれがあります。
●大切なデータはバックアップをとっておくことをお勧めします。本機でメモリーカードを使用することによって、万一何らかの不具合が発生した場合でも、データの損失や記録できなかったデータの保証、およびこれらにかかわるその他の直接または間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
●メモリーカードの取り扱いかたについては、各メモリーカードの取扱説明書をご確認ください。
●通常のご使用でデータが破損（消滅）する事はありませんが、誤った使い方をするとデータが破損（消滅）する事があります。記録されたデータの破損（消滅）については、故障や損害の内容・原因に関わらず当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
●メモリーカードを本機に差し込むときは、上下（表裏）の向きに注意して、最後までしっかり差し込んでください。
●メモリーカードへの書き込み、読み出し中は、本機の電源を切ったり、メモリーカードを取り出したりしないでください。記録されているデータが破壊されるおそれがあります。
●メモリーカードは精密部品です。折り曲げたり、落としたりなど無理な力や強い衝撃をあたえないでください。
●強い磁場や静電気が発生するところでの使用や保管はしないでください。
●高温多湿なところやほこり、油煙の多い場所での使用や保管はしないでください。
●メモリーカードを持ち歩いたり、保管をするときには静電気防止ケースに入れてください。
●直射日光があたるところやストーブやヒーターなどの熱源のそばに放置すると、故障の原因になる事があります。
●ズボンやスカートのうしろポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。破損、故障の原因となります。
●本機から取り出したメモリーカードが熱くなっていることがありますが、故障ではありません。
●メモリーカードには寿命があります。長時間使用するうちに書き込みや消去が出来なくなった場合には、新しいメモリーカードをお買い求め下さい。

3　ご使用の前に

接続と操作を行なう前にこの取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。また、将来の参照用説明書として保存されることをお勧めいたします。本機は最先端の技術を駆使し小型･軽量化されており、簡単に操作できるように設計されています。ホテル、事務所、家庭等どこでも持ち運びに便利な DVD プレーヤーです。

※本書は仕様変更のため、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

主な特徴

- 10.1インチ TFT　LCD（16：9）
- 再生メディア：DVD、DVD-R/DL、DVD-RW、CD、CD-R/RW
  SD/USBメモリ(最大16GBまで)
- 再生フォーマット：DVD-Video、DVD-VR CPRM、CD-DA、MPEG1、MPEG2、AVI、
  MP3、WMA、JPEG
- 再生コントロール機能：再生、一時停止、早送り、早戻し、停止
- 画面のアスペクト比：16：9
- 4電源対応:AC/DC/モバイルバッテリー/単3形電池8本
- USB ポート、SD カードをサポート
- 音飛びや画像の乱れを防止するアンチショック機能を採用
- 音楽 CD のデータを SD カードまたは USB メモリにリッピング（録音）可能
- モバイルバッテリー（別売）接続可能　※5V/2.0A以上の出力可能なもの（容量10000mAh以上を推奨）

ご注意

本製品での動画再生は「AVI」「MPEG2」形式で保存されたデータでの動作を確認しております。携帯電話やビデオカメラなどで撮影したSDカードを直接挿入しても再生できない場合があります。詳しくは動画撮影する機器の取扱説明書をご確認ください。

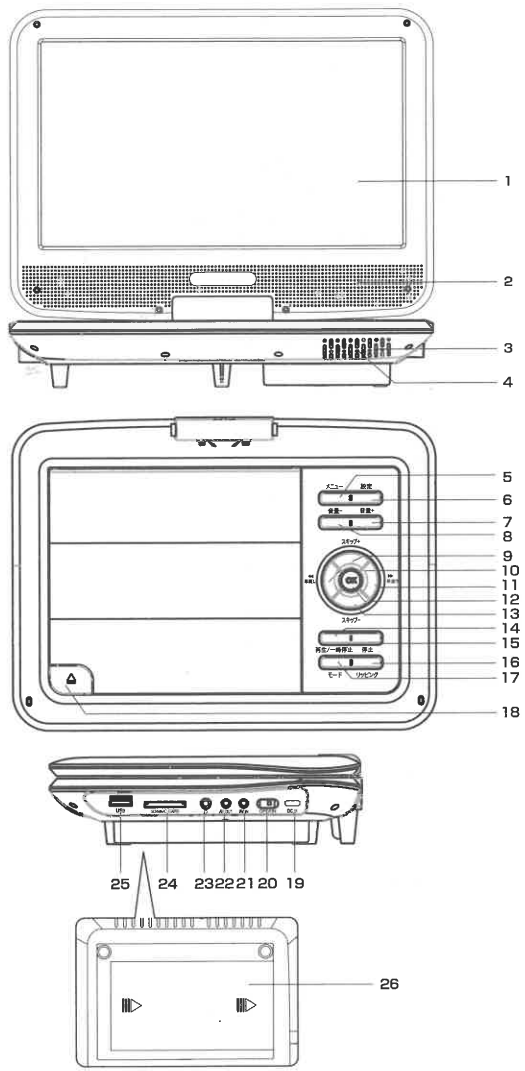
セット内容

以下がそろっているかを確認してください。不足品がありましたら弊社までお問い合わせください。また、改良のため予告なく製品内容が変更されることもありますのであらかじめご了承ください。

1. DVD プレーヤー本体× 1
2. リモコン× 1
3. 単 4 形乾電池（リモコン初期動作確認用）×2
4. 家庭用 AC 電源アダプター（AC100V-240V）× 1
5. カーアダプター【車載用シガー電源アダプター】(DC12V 専用）× 1
6. 電源供給用USBケーブル× 1
7. AV ケーブル× 1
8. 車載ヘッドレスト取付け用本体収納ケース× 1
9. 取扱説明書（保証書付き）× 1

4　本体各部の名称・機能

本体各部の名称



1. LCDパネル
2. スピーカー
3. 電源表示
4. リモコン受光部
5. メニューボタン
6. 設定ボタン
7. 音量＋ボタン
8. 音量－ボタン
9. スキップ+ボタン
10. 早戻しボタン
11. 早送りボタン
12. OK（決定）ボタン
13. スキップ−ボタン
14. 再生/一時停止ボタン
15. 停止ボタン
16. リッピング（録音）ボタン
17. モード切換ボタン
18. オープンボタン
19. DC(5V)電源入力端子
    (Type-C)
20. 電源スイッチ
21. AV入力端子
22. AV出力端子
23. イヤホン端子
24. SD/MMCカードスロット
25. USBポート
26 電池ボックス

本体各部の機能

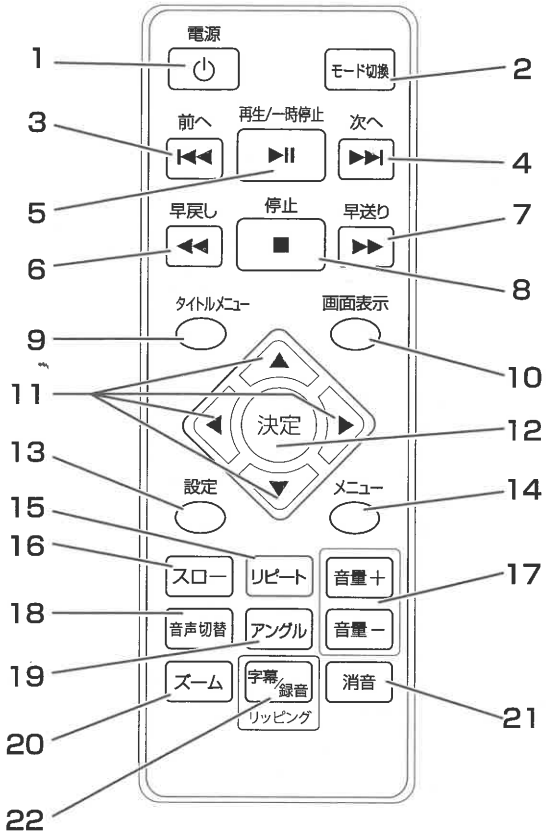
No	名 称	表 示	機 能
1	LCD画面	ー	10.1インチ液晶画面
2	スピーカー	ー	スピーカーX2
3	電源表示	ー	電源が入ると緑色に点灯します。
4	リモコン受光部	ー	リモコンからの信号を受けます。
5	メニューボタン	メニュー	DVD 再生中のボタンを押すとメニューが表示されます。本体のスキップ+/スキップーボタンまたは、リモコンのカーソルボタン▲▼でご希望のメニューを選択して下さい。
6	設定ボタン	設定	設定メニュー画面を表示します。
7	音量+ボタン	音量+	音量を上げます。
8	音量ーボタン	音量ー	音量を下げます。
9	スキップ+ボタン(▲)	スキップ+	次のチャプター、またはトラックにスキップします。
10	早戻しボタン(◀)	◀◀ 早戻し	早戻し再生ができます。利用可能なスピードは×2、×4、×8、×16、×20です。
11	早送りボタン(▶)	▶▶ 早送り	早送り再生ができます。利用可能なスピードは×2、×4、×8、×16、×20です。
12	OK(決定)ボタン	OK	設定、選択した項目を実行します。
13	スキップーボタン(▼)	スキップー	前のチャプター、またはトラックにスキップします。
14	再生/一時停止ボタン	再生/一時停止	ボタンを押すことにより再生/一時停止の切換えを行ないます。また、早送り、早戻しなどその他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。

本体各部の機能

No	名 称	表 示	機 能
15	停止ボタン	停止	再生中に一回押すと一時停止します。二回押すとスタート位置に戻り停止します。
16	リッピング(録音)ボタン	リッピング	音楽CDをSDカードまたはUSBメモリに録音するときに押します。
17	モード切換ボタン	モード	DVD/SDカード/USBメモリ/AV IN(ビデオ音声入力)の選択をします。
18	オープンボタン	⏏	本体のディスクカバーが開きます。
19	DC(5V)電源入力端子(Type-C)	DC IN	付属のACアダプターかシガー電源アダプター、またはモバイルバッテリーを接続し、5Vを供給します。 モバイルバッテリーは、5V/2.0A以上、容量10000mAh以上を推奨。
20	電源スイッチ	OFF/ON	本体電源の ON/OFFを切り換えます。 ※本体の電源をOFFにすると、リモコンではON/OFFできません。リモコン使用時は必ず本体の電源をONにしてご使用ください。
21	AV入力端子	AV IN	付属のAVケーブルを接続し、外部機器を本機で再生します。(外部機器→本機)
22	AV出力端子	AV OUT	付属のAVケーブルを接続し、本機を外部機器で再生します。(本機→外部機器)
23	イヤホン端子	🎧	Φ3.5ステレオミニジャック用のステレオイヤホンを接続できます。
24	SD/MMCカードスロット	SD/MMC CARD	再生用のソースが入ったカードを挿入します。(最大16GBまで)
25	USBポート	USB	再生用のソースが入ったUSBメモリを挿入します。(最大16GBまで)
26	電池ボックス	ー	アルカリ乾電池単3形×8本、またはニッケル水素充電池単3形×8本(1900mAh以上)のご使用をお勧めします。

5　リモコンの各部名称・機能

リモコンの各部名称



1. 電源ボタン
2. モード切換ボタン
3. 前へ（スキップ）ボタン
4. 次へ（スキップ）ボタン
5. 再生 / 一時停止ボタン
6. 早戻しボタン
7. 早送りボタン
8. 停止ボタン
9. タイトルメニューボタン
10. 画面表示ボタン
11. カーソルボタン
12. 決定ボタン
13. 設定ボタン
14. メニューボタン
15. リピートボタン
16. スローボタン
17. 音量ボタン
18. 音声切替ボタン
19. アングルボタン
20. ズームボタン
21. 消音ボタン
22. 字幕 / 録音 リッピングボタン

リモコンの各部機能

No	名　称	表　示	機　能
1	電源ボタン	⏻	本体電源のON/OFFをします。 ※ 本体の電源を OFF にすると、リモコンは ON/OFF 出来ません。 リモコン使用時は必ず本体の電源を ON にしてご使用ください。
2	モード切換ボタン	モード切換	DVD、SDカード、USBメモリ、AV INの切り換えをします。
3	前へ（スキップ）ボタン	⏮	前のチャプター、またはトラックにスキップします。
4	次へ（スキップ）ボタン	⏭	次のチャプター、またはトラックにスキップします。
5	再生/一時停止ボタン	⏯	ボタンを押すことにより再生/一時停止の切り換えを行ないます。また、早送り、早戻しなどその他の再生状態時に押すと通常再生に戻ります。
6	早戻しボタン	◀◀	早戻し再生ができます。利用可能なスピードは×2、×4、×8、×16、×20です。
7	早送りボタン	▶▶	早送り再生ができます。利用可能なスピードは×2、×4、×8、×16、×20です。
8	停止ボタン	■	再生中に一回押すと一時停止します。 二回押すとスタート位置に戻り停止します。
9	タイトルメニューボタン	タイトルメニュー	DVD再生中のボタンを押すとタイトルメニューが表示されます。方向ボタンでご希望のメニューを選択して下さい。タイトルメニューはディスクより内容が違います。
10	画面表示ボタン	画面表示	DVD再生時はタイトル番号、チャプター番号、タイトル経過時間を表示することができます。CD再生時はトラック番号、リピート状態、トラック経過時間を表示することができます。
11	カーソルボタン	▲▼◀▶	メニューのハイライトされている部分を移動させるのに使用します。
12	決定ボタン	決定	設定、選択した項目を実行します。
13	設定ボタン	設定	設定メニュー画面を表示します。

リモコンの各部機能

No	名 称	表 示	機 能
14	メニューボタン	メニュー	DVD 再生中、ボタンを押すことによりDVD内のメニュー画面が表示されます。本体のスキップ＋/スキップ－ボタンまたは、リモコンのカーソルボタン▲▼でご希望のメニューを選択して下さい。
15	リピートボタン	リピート	ボタンを押すことにより繰り返しモードになります。 DVD(チャプター→タイトル→オール→オフ) CD(シングル→オール→オフ) CD(トラック→オール) ※本体、リモコンの電源ボタンをオフにするとリピートは解除されます。
16	スローボタン	スロー	スローで再生します。1/2、1/3、1/4、1/5、1/6、1/7の速度に設定できます。
17	音量ボタン	音量±	音量＋ボタンを押すと音量が上がります。 音量－ボタンを押すと音量が下がります。
18	音声切替ボタン	音声切替	複数の音声が収録されているDVDディスクの再生中、音声を切替える際に使用します。
19	アングルボタン	アングル	複数のアングルが収録されたDVDディスクの再生中、映像のアングルを切換える際に使用します。 SDカード、USBメモリのファイル選択画面の時にボタンを押すとファイル削除メニューが表示されます。
20	ズームボタン	ズーム	ボタンを押すごとにズームイン、ズームアウトすることができます。 表示倍率は2、3、4、1/2、1/3、1/4です。スームインしたときに方向ボタンで画面の移動ができます。
21	消音ボタン	消音	一時的に音が消えます。元に戻すには、もう一度押すことにより元に戻ります。 ※ 電源ボタンをオフにすると消音設定は解除されます。
22	字幕/録音 リッピングボタン	字幕/録音 リッピング	複数の字幕が収録されているDVDディスクの再生中、字幕を切り替える際に使用します。 音楽CDをSDカードまたはUSBメモリに録音するときに押します。

6 設定ボタンの説明

設定の確認手順

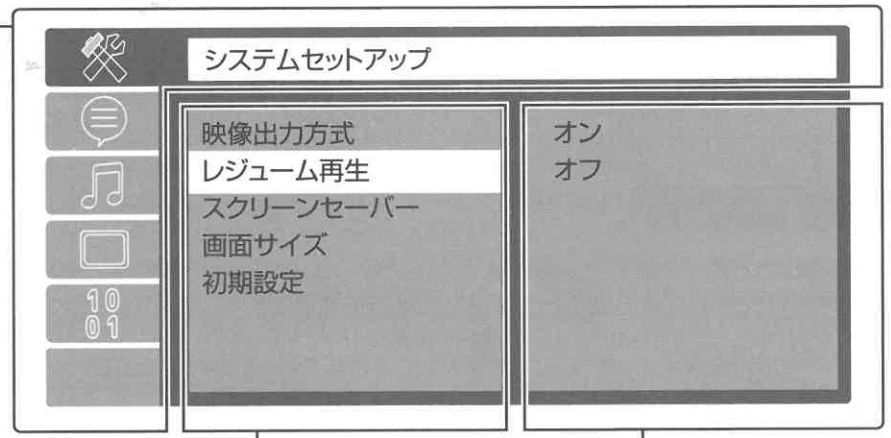
機器の機能や画質、音質の調整などをお好みに合わせて設定します。

リモコン又は本体の「設定」ボタンを押すと機能設定ページが表示されます。

機能設定ページ

①[A]機能選択タグ

※上からシステムセットアップ、言語設定、オーディオセットアップ、映像設定、デジタルセットアップ



1. 「▲/▼/◀/▶」「決定」の各ボタンを利用して①②③の順に設定詳細の確認や変更を行います。
2. 各種設定を終えたら、設定」ボタンを押して機能設定ページを閉じます。

※機能設定ページ内の各項目詳細につきましては、本書P17をご参照ください。

設定項目詳細

設定項目は下記の通りです。

[A]機能設定タグ	[B]設定タグ
システム セットアップ	映像出力方式 レジューム再生 スクリーンセーバー 画面サイズ 初期設定
言語設定	画面表示言語 音声言語 字幕言語 メニュー言語

[A]機能設定タグ	[B]設定タグ
オーディオ セットアップ	キー
映像設定	ブライトネス コントラスト 色合い 色調 シャープネス 画面モード
デジタル セットアップ	ダイナミックレンジ デュアルモノラル

システム設定

■映像出力方式
※外部モニター等AV出力を行う場合にのみ設定ができます
(1)NTSC　(2)PAL　(3)自動

■レジューム再生
(1)オン　(2)オフ

■スクリーンセーバー
(1)オン　(2)オフ

■画面サイズ
(1)4:3/PS　(2)4:3/LB　(3)16:9

■初期設定　リセット

言語設定

■画面表示言語
(1)英語　(2)日本語

■音声言語
(1)英語　(2)日本語

■字幕言語
(1)英語　(2)日本語　(3)オフ

■メニュー言語
(1)英語　(2)日本語

オーディオ設定

■キー(音階調整)　13段階より調整(−6〜0〜+6)

映像設定

■ブライトネス(明るさ)
13段階より調整(0〜12)

■コントラスト
13段階より調整(0〜12)

■色合い
13段階より調整(−6〜+6)

■色調
13段階より調整(0〜12)

■シャープネス
9段階より調整(0〜8)

■画面モード
(1)4:3　(2)16:9

デジタル(音声出力)設定

■ダイナミックレンジ　9段階より調整(OFF〜FULL)

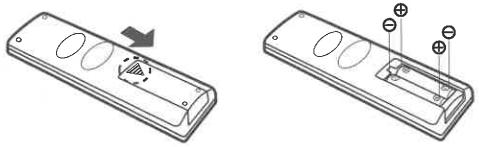
■デュアルモノラル
(1)ステレオ　(2)モノラル左　(3)モノラル右　(4)ミックスモノラル

※本機では、モノラル左に設定時、右chの音も再生され、モノラル右に設定時、左chの音も再生されます。リモコンの音声切替ボタン操作で右chだけの音声再生、左chだけの音声再生が選択できます。

7　リモコン・本体の準備および接続

リモコンの準備

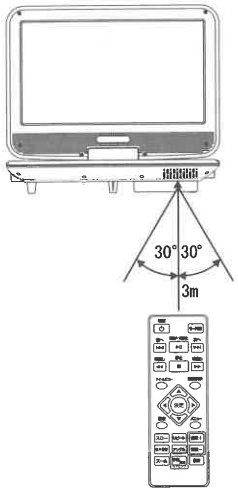
リモコンを使用する前に、リモコン背面の電池カバーを開け、単4形乾電池2本を挿入してカバーを元に戻してください。



※付属の単４形乾電池は、初期動作確認用です。お早めに新しい電池と交換してください。

リモコンの操作範囲

リモコンを使用する際は、プレーヤー本体前面の受光部から左右に各30度以内の角度で操作するようにしてください(特に本体から3m以上離れる場合)。リモコンの発信部とプレーヤー本体前面の受光部の間に信号を遮るものがないよう注意してください。



注意

- リモコンに衝撃を与えたり水をかけたり、湿度の高い場所に放置したりしないでください。
- リモコンを直射日光のあたる場所、熱を発する機器の近く、ほこりや汚れの多い場所に放置しないでください。
- プレーヤー本体前面の受光部が直射日光や強い光にさらされていると、リモコンが正常に作動しない場合があります。その場合は光があたらないようにするか、リモコンの角度を変えたり、受光部に近づけて操作してください。

電池の交換

プレーヤーがリモコンに反応しない場合は、リモコンの電池が切れている可能性があります。新しい電池に交換してください。

外部機器の接続

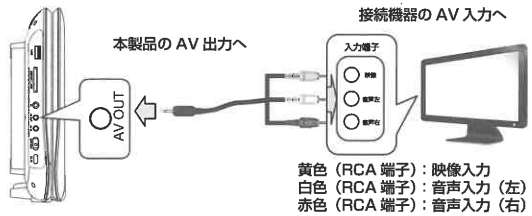
外部機器と接続してお使いになる場合は、下記のように接続してください。

本製品単体でお使いになる場合は、下記の接続は必要ありません。

(1) 外部機器に出力する場合

本製品で再生している映像を外部機器に出力する場合の接続です。
(大画面テレビで DVD を鑑賞したいときなど)
付属の AV ケーブルを使って、本製品側面の AV 出力と外部機器 (テレビ等) の入力端子を接続します。

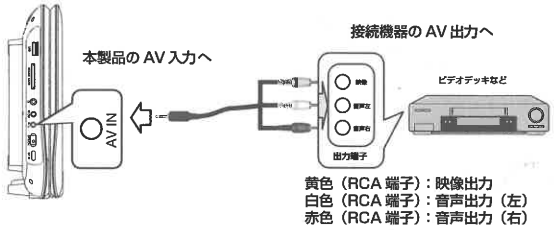
※接続したテレビ側で外部入力モード(ビデオ等)に切換える必要があります。
※本製品でDVDモードで再生している映像を外部に出力をすることが可能です。
※音声は本製品と外部機器の両方から出力されます。
※接続コードは、必ず付属のAVケーブルをご使用ください。市販のコードを使用した場合、再生できなかったり故障の原因になることがあります。



(2) 外部機器から入力する場合

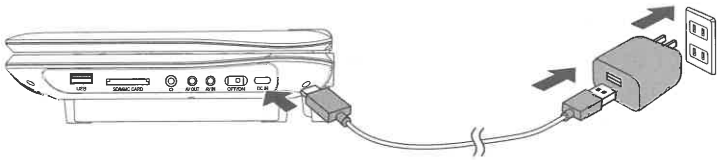
本製品にビデオデッキ、ビデオカメラ等の外部機器を接続し、接続機器側で再生している映像を本製品の液晶モニターで再生します。
付属の AV ケーブルを使って、本製品側面の AV 入力と外部機器 (テレビ等) の出力端子を接続します。

※外部機器の映像を入力する場合は、本機のモードボタンまたはリモコンのモード切換ボタンで【AV】に切換えてください。
※接続コードは、必ず付属の AV ケーブルをご使用ください。市販のコードを使用した場合、再生できなかったり故障の原因となることがあります。



電源の接続

(1) 電源アダプターを接続する場合
本体側面の電源入力に付属の電源供給用USBケーブルを使用して、付属のACアダプターもしくはシガー電源アダプターに接続してコンセントもしくはシガーソケットに接続します。



※長時間電源につないだまま放置しないでください。未使用時は必ずプレーヤー本体から電源アダプターを取り外してください。

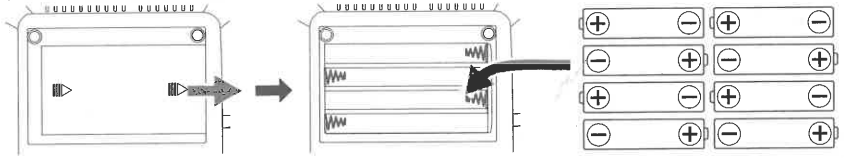
※シガー電源アダプターは DC12V 車に接続できます。トラックなどの 24V 車、⊕アース車では使用できません。
DC-DC コンバーターなどの電圧変換器は使用しないでください。故障の原因になることがあります。

※お車での使用について、シガー電源アダプターを差し込んだままエンジンを始動すると、機器に大きな電流が流れて破損したり、車側のヒューズが破損することがあります。
エンジン始動時は必ず、シガー電源アダプターを抜いてください。

乾電池・充電池の挿入

※ACアダプターもしくはシガー電源アダプターで本製品をご使用の場合は、電池を挿入する必要はありません。

1. 本体電源スイッチをOFFにします。
2. 本体底面の電池ボックスふたをスライドして開きます。
3. 単3形充電池の極性を確かめながら、電池を8本電池ケースに入れます。



※電池は電池ボックスの表示に合わせて正しく入れてください。電池1本の極性（＋/－）が逆でも動作する場合がありますが、発熱、液漏れ、破損の原因になります。
※充電した電池と放電した電池、銘柄の違う電池、新旧の電池を混ぜて使用しないでください。発熱、液漏れ、破損の原因になります。

4. 電池ボックスふたを閉めます。

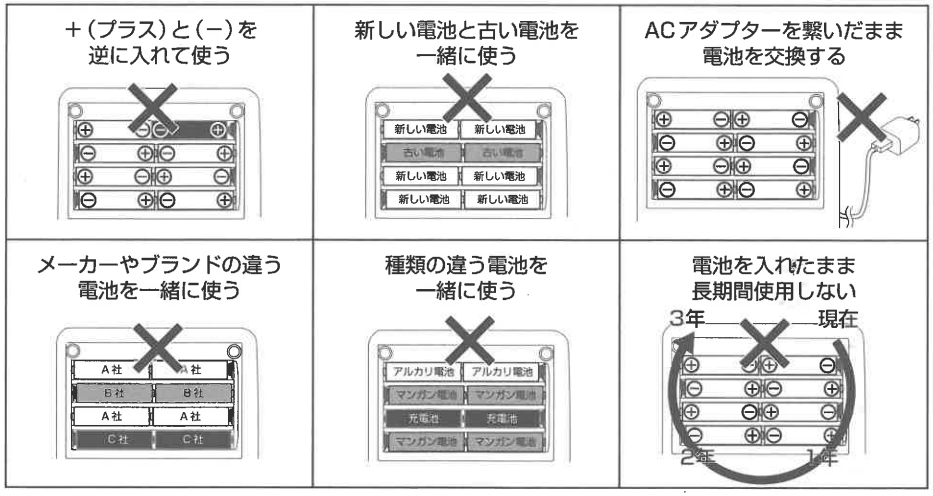
※電池は、付属していません。
※電池は、単3形ニッケル水素充電池（1900mAh以上）8本または単3形アルカリ乾電池8本をお使いください。
※不要になった電池は、各地方自治体の指示などに従って、リサイクルまたは廃棄を行ってください。

乾電池・充電池での使用について

乾電池・充電池で使用する際は下記の注意事項をよくお読みになり、必ず注意事項を守ってご使用ください。

- マンガン乾電池をお使いになると、ニッケル水素充電池より早く電圧が低下することがあり、機器の期待する性能が維持できなくなります。
- 長時間使わない場合は、必ず電池を機器から取り出してください。電池が液漏れなどを起こし、機器や充電池に損傷を与えます。
- 本製品には、充電機能はありません。充電池を充電する場合は、充電池を本製品から取り出し、お使いの充電池に適合する市販の充電器をお使いください。
- 電池でお使いの場合は、電池の容量を消費すると、映像、音声が歪んだり、ノイズが出たり、LCDパネルの表示が消えたりします。そのような場合は、すぐに電源スイッチをOFFにしてください。充電池をお使いの場合は、電源スイッチをONのままにしておくと、充電池が過放電し、液漏れや劣化の原因になります。
- スタンバイ状態でも電池は消耗します。お使いにならないときは、本体電源スイッチをOFFにしてください。
- ご使用の乾電池、充電池および充電器の説明書や注意書きをよくお読みください。
- 乾電池、充電池で長時間再生すると電池が熱くなっていることがあります。
  再生後は電池が冷めるまでさわらないでください。

以下のような電池の使い方はしないでください。



ニッケル水素充電池をご使用の際の注意

現在、いろいろな種類のニッケル水素充電池が販売されていますが、本機には容量が1900mAh以上のものをお使いください。
容量が少ない充電池では、充電池持続時間が大幅に短くなる場合があります。

また、1900mAh以上の充電池であっても、劣化している場合や性能によっては、充電池持続時間は短くなる場合があります。

電池持続時間の目安

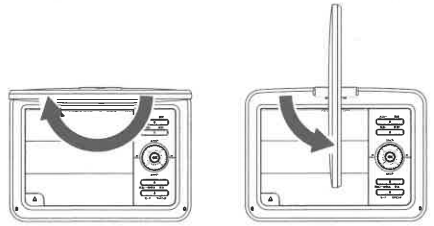
使用電池	電池持続時間
ニッケル水素充電池	約4時間
アルカリ乾電池	約4時間

※使用する電池、使用される環境により電池持続時間が前後いたします。

LCDパネルを回転する

LCDパネルを回転して使うことができます。

1. LCDパネルを開いた状態で時計回り（右方向）に180°回転します。
2. LCDパネルを開いた状態で反時計回り（左方向）に90°回転します。

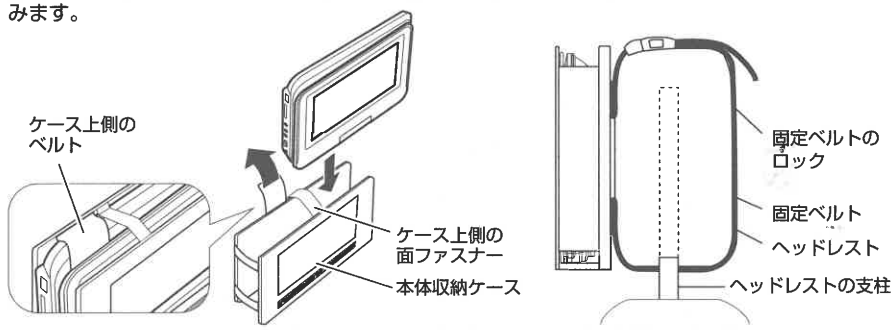


⚠
※ LCDパネルは、時計回りに180°、反時計回りに90°以上は回りません。これ以上にLCDパネルを回転させようとしたり、必要以上の力でLCDパネルを回転させないでください。
※ LCDパネルの液晶部を持って回転させないでください。

本体収納ケースを使う

車のヘッドレストに本体収納ケースを取り付けて使うことができます。

1. LCDパネルを開いた状態で時計回り（右方向）に180°回転します。
2. 本体収納ケース上側の面ファスナーテープを開き、本機を本体収納ケースに入れます。
3. 本機をケースに入れ、LCDパネルと操作部側の間に収納ケース上側のベルトを入れます。
4. 本体収納ケース上側の面ファスナーテープを閉めて、本機をしっかりと固定します。
5. 固定ベルトをヘッドレストの支柱の内側に通し、固定ベルトのロックをカチッと鳴るまで差し込みます。



※ リモコンで操作するときは、リモコンをリモコン受光部に向けてください。

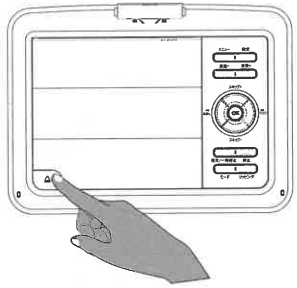
⚠
※ 運転に支障をきたす場所、または車の安全装置の動作に支障をきたす場所には設置しないでください。
※ 背もたれとヘッドレストが一体式のシートなど車種の構造上取り付けられない場合があります。
※ 運転前には、本体収納ケースの固定ベルトがしっかりと取り付けられていることを確認してください

8　DVDモードで再生 (DVD/SD カード /USB メモリ)

ディスク (DVD/CD) を入れる

全ての接続が正しく完了しましたら、プレーヤーのスイッチを入れて再生してみましょう。

1. ディスプレイを開けて電源を入れます。
2. オープンボタンを押してディスクカバーを開けます。
   画面に【開く】と表示されます。
3. ディスクをトレイの上に置きます。
   (カチッと音がするまでしっかりと中央のホルダーにはめ込みます。)
4. ディスクカバーを閉めます。
   【読み込み中】と画面に表示され自動的に再生が始まります。



オープンボタンを押す。

SD カード /USB メモリを再生させる

市販の SD カードや USB メモリに入れた動画・静止画や音楽を再生させることができます。

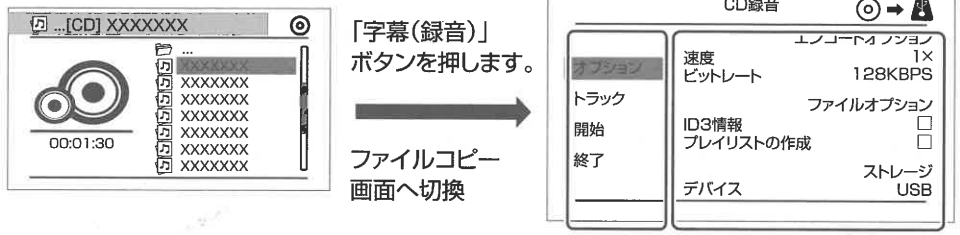
1. 本製品の側面にある SD カードスロットおよび USB ポートの挿入口に動画・静止画または音楽の入った SD カードもしくは USB メモリを挿入します。
2. 本製品の電源を入れます。
3. 本体もしくはリモコンのモード切換ボタンを押します。
4. ◀ ▶ボタンを押し挿入デバイスを選択し 、本体の OK またはリモコンの決定ボタンを押します。
5. 画面メニューにしたがって再生したいデータを▲▼◀ ▶ボタンで選択し、本体の OK またはリモコンの決定ボタンを押します。
   画面メニュー内容にしたがって再生をお楽しみください。

※一般的に CD や DVD（市販されているもの）以外の音楽、動画データについては、本機で再生できない場合がありますので予めご了承ください。
※本機で再生可能な動画データは標準画質（SD 画質）までです。HD 画質の動画は再生できませんので予めご了承ください。
※本機に DVD・CD ディスクが入っていないときは自動的にデバイスを認識します。

9　CDリッピング(ダイレクト録音)機能

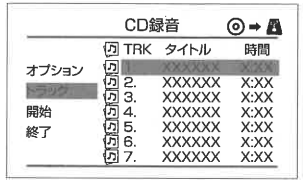
音楽CDから外部メモリー(SDカードやUSBメモリー)に録音する

音楽CDから外部メモリーに音楽データを録音(コピー移動)する場合、CD再生中の画面表示中に「字幕(録音)」ボタンを押します。

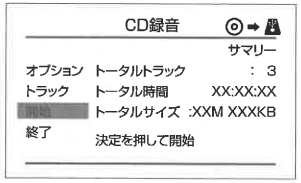


①確認項目　②詳細項目

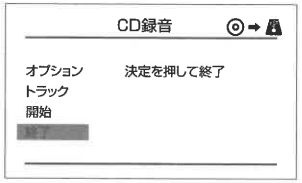
1. 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
2. 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
3. 「決定ボタンを押して「②詳細項目を確定」
4. 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻ります。
5. 上記1～4を繰り返し、①確認項目の<開始>を「決定」するとデータの録音が始まります。



1～4を繰り返し、各項目を設定



5.開始を実行して録音スタート



6.CD録音モードを終了するには終了を選択してから「決定」を押す

※オプション詳細項目..
[エンコードオプション]
*速度:「決定」を押すごとに録音速度設定が切り換わります(1倍/4倍)
*ビットレート(圧縮比率):「決定」を押すごとに圧縮比率設定が切り換わります
(128kbps/ 160kbps/ 192kbps/ 256kbps /320kbps)

[ファイルオプション]
*ID3情報:D3　TAG式ファイルの作成を選択します(チェック有/無)
*プレイリストの作成:プレイリストの作成を選択します(チェック有/無)

[ストレージ]
*デバイス:録音するデバイスを選択します(SD/USB)

※トラック選択について...
*TRKの横にある ♫ マークにカーソルを合わせて「決定」を押すと全曲選択
*個別に曲を選んで録音する場合は、その曲にカーソルを合わせて都度「決定」
(▼/▲ボタンでカーソルを移動します)
(録音する曲を確定したら◀でカーソルを<開始>タグへ　※1～4繰り返し操作

メディア ／ データファイルについて

外部メディア(SDカード・USBメモリー)について

- 本機ではファイルシステム形式が「FAT32」形式でフォーマットされた外部メモリーの読込みが可能です。他の形式(FAT16やexFATなど)でフォーマットされたものは認識されません。
- 本機では最大容量16GBまでの外部メモリーを推奨しております。最大容量32GBを超える外部メモリーの場合「認識しない」「誤作動を起す」等の事象が起きる場合があります。
- 上記条件等を満たしたメディアでも、メーカーや型式や仕様や互換性やその他要因により、本機では認識できない場合や動作しない場合があります。この場合、他メーカーのメディアでお試しください。
- 外部メモリーの作動保証やサポートは一切おこなっておりません。予めご了承ください。

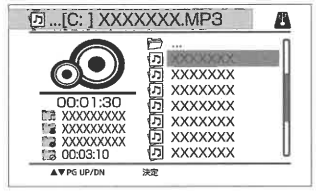
データ(音楽/動画/画像)再生について

- デジタル著作権管理(DRM)されたデータファイルの再生はできません。
※DRMとはデジタルデータとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御する技術の総称です。(音声&映像ファイルの複製制限や画像の電子透かし技術など)
- 音楽再生では「MP3/WMA(DRMは非対応)」形式で保存されたデータの再生が可能です。ただしデータファイルをパソコン等からメディアに転送する際に、専用ソフトを利用して独自の暗号化(著作権保護等)を施されたファイルを入れたメディアの場合、本機では再生できません。
例)アップル社製「iPod」シリーズ・ソニー社製「Walkman」シリーズ
パナソニック社製「D-snap audio」シリーズ・JVC社製「アルネオ」シリーズ など
- 動画再生では「AVI」「MPEG2」形式で保存されたデータの再生が可能です。
ただしデータ作成/保存時のコーデックやビットレートの不一致や当機搭載ソフトとの互換性や相性の相違などにより、認識されない場合や正しく再生できない場合があります。またMPEG4やWMV形式のファイルは再生できません。
- 画像再生では「JPEG」形式で保存されたデータのみ再生が可能です。
ビットマップ形式や TIFF形式のファイルは再生できません。
- 動画および画像の推奨最大サイズ(解像度)は720*480までのデータです。推奨サイズ以上で作成・保存されたデータの場合、当機ソフトでは認識されない場合や正しく再生できない場合があります。
- メディア・データのサイズや構造により、画面に表示されるまで時間がかかる場合があります。
- 当機搭載ソフトのデータ名・ファイル名・フォルダ名等の表示文字は「英字/数字/記号」にのみ対応しています。メディアに保存されたデータやフォルダ名の文字が日本語文字(ひらがな・カタカナ・漢字)で記録されている場合、正しく表示されない場合があります。

データのコピー、削除

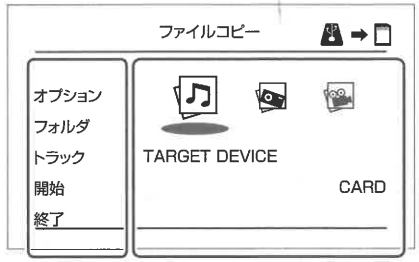
本機に接続した外部メモリーの保存データを管理する(コピーや削除)

外部メモリーのデータをコピー移動する場合、コピーする側のメモリーモードでファイル選択画面を表示中に「字幕(録音)」ボタンを押します。



「字幕(録音)」ボタンを押します。

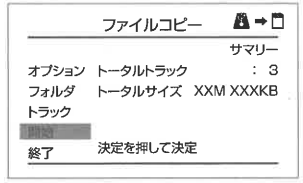
ファイルコピー画面へ切換



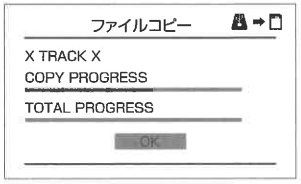
①確認項目　②詳細項目

1. 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
2. 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
3. 「決定ボタンを押して「②詳細項目を確定」
4. 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻ります。
5. 上記1～4を繰り返し、①確認項目の<開始>を「決定」するとデータのコピーが始まります。

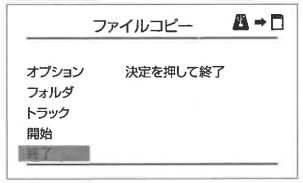
1～4を繰り返し、各項目を設定



5.開始を実行して
コピースタート

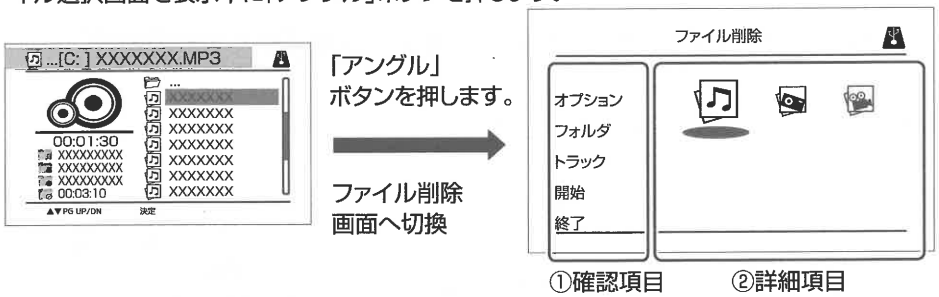


6.「OK」を押す



7.コピーモードを終了するには終了を選択してから「決定」を押す

外部メモリーのデータを削除する場合、削除するデータが保存されたメモリーモードでファイル選択画面を表示中に「アングル」ボタンを押します。



1. 「▼(▲)」ボタンで「①確認項目のハイライトを移動」
2. 「▶(◀)」ボタンで「②詳細項目のハイライトを移動」
3. 「決定ボタンを押して「②詳細項目を確定」
4. 「◀」ボタンで「①確認項目」へ戻ります。
5. 上記1～4を繰り返し、①確認項目の<開始>を「決定」すると選択データが削除されます。

⚠ご注意

※一度削除したデータを復元することはできません。ご注意ください。
※外部メモリーについての作動保証およびサポートは一切行っておりませんので予めご了承ください。

10 ご注意

●本製品を運用した結果のいかなる影響についても、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本取扱説明書は株式会社山善が著作権を保有します。
●株式会社山善の著作物の一部または全部を無断で複製、転写、改変することを禁止します。
●一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。
●本製品および本取扱説明書の内容について、不審な点やお気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
●本製品は日本国内でのみ使用されることを前提として開発・製造されています。
●本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●また、弊社は本製品に関して日本国外での技術サポート、アフターサービスなどを行なっておりません。あらかじめご了承ください。

本書の内容につきましては、万全を期してますが、ご不明な点や誤りなどございましたら、販売店もしくは弊社にご連絡ください。
また、上記に関わらず、以下の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

①弊社の責任によらない製品の損傷、破損、または改造による故障や不具合
②本製品をお使いになって生じたデータの消失または破損
③本製品のために費やした時間、経費
④本製品に付随する、または運用の結果もたらされた損害
⑤本製品によりもたらされるべき、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の損害
また、本書に乱丁、落丁があった場合はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

著作権について

●市販の音楽 CD などを権利者の承諾なしに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の承諾無しに第三者に配布することはできません。個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の承諾なしに故意にインターネット上で配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能権」に抵触し、行なった場合は法律による処罰の対象になります。

個人情報のお取り扱いについて

●株式会社山善およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

11　主な仕様

製品名称	モバイルバッテリーでも動くポータブルDVDプレーヤー
型番	PPD-NC101(B)
液晶ディスプレイ	10.1インチ（16：9）　TFT LCD
解像度	1024×600
視野角度	上下:約80°、左右:約140°
カラーシステム	NTSC/PAL 自動変換
再生可能メディア	DVD、DVD-R/DL、DVD-RW CD、CD-R/RW、SD/USBメモリー（最大16GBまで）
再生可能フォーマット	DVD-Video、DVD-VR、CPRM、CD-DA、MPEG1、MPEG2、AVI、MP3、WMA、JPEG ※著作権保護管理されたファイルは本機では再生できません。
入力端子	AV入力端子
出力端子	AV出力端子、イヤホン端子
使用電源	AC100−240V　50/60Hz
	DC12V（車載用シガー電源アダプター） ※トラックなどの24V車、⊕アース車では使用できません。
	ニッケル水素充電池 単3形×8本　1900mAh以上（別売）又は アルカリ乾電池 単3形×8本（別売）
接続可能モバイルバッテリー	5V/2.0A以上　容量10000mAh以上を推奨（別売）
モバイルバッテリー持続時間	約8時間（10000mAh時）
温度	使用温度：0℃～40℃　保存温度：-10℃～60℃
消費電力	約10W
外形寸法	（W）262×（D）193.2×（H）54mm
本体質量	約895g（本体のみ）

※使用およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
※上記のフォーマットであってもディスクの相性やデータの作成方法などによって再生できない場合がございます。

再生メディアに関するご注意!

DVD-R/DL、DVD-RW
本機はビデオモードまたはCPRM方式で記録し、かつファイナライズ処理されたものに関して再生が可能です。双方とも記録状況によっては再生できない場合があります。

CD-R/RW
本機の対応フォーマットで記録され、記録終了時にセッションクローズまたはファイナライズされた音楽用CD-R/RW再生に対応しています。双方とも記録状況によっては再生できない場合があります。

12　故障かなと思ったら

症状	原因	処置
再生しない	本体内部で結露していませんか？	常温で電源を入れずに約2～3時間待ってから、ご使用ください。
	規格以外のディスクが入っていませんか？	DVD、CDなどの製品にあった規格のディスクをご使用ください。
	ディスクが汚れていませんか？	ディスククリーニングしてください。
	ディスクのラベル面が下向きになっていませんか？	ラベル面を上に入れ直してください。
映像が出ない	本体と電源ケーブルはきちんと接続されていますか?	付属のACアダプターかシガー電源アダプター、またはモバイルバッテリーを接続し、5Vを供給してください。
音が出ない	消音設定がオンになっていませんか？	リモコンの消音ボタンを押して、消音設定を解除してください。
	音量が下がっていませんか？	音量を適度に調節してください。
イヤホンから音が出ない	イヤホンの接続が不安定になっていませんか？	イヤホン端子にプラグをしっかり差し込んでください。
	消音設定がオンになっていませんか？	リモコンの消音ボタンを押して、消音設定を解除してください。
	音量が下がっていませんか？	音量を適度に調節してください。
音が飛ぶ・途切れる	振動が大きい環境で使用していませんか？	振動の少ない環境で使用してください。
	ディスクが汚れていませんか？	ディスククリーニングしてください。
外部機器から映像・音声が出ない	外部機器と正しく接続されていますか？	外部機器との接続を確認してください。接続機器の入力設定を確認してください。
リモコン操作ができない	電池の極性（プラス・マイナス）はあっていますか？	表示に合わせて正しく入れ直してください。
	電池が消耗していませんか？	新しい電池と交換してください。
	リモコン受光部前に障害物などありませんか？	障害物を取り除いてください。
映像が乱れる	ディスクが汚れていませんか？	ディスククリーニングしてください。
外部のテレビで映像が乱れる	ビデオデッキなど接続していませんか？	本機からの映像をビデオデッキやビデオ内蔵テレビを通してご覧になるとコピー防止の働きにより、正常な映像にならないことがあります。直接本製品とテレビを接続してください。

ディスクが再生しない・読み込まない場合

ディスクやSDカード/USBメモリーを再生しない、または読み込まない場合は、下記の項目をご確認ください。

データを読み込むまでに時間がかかる

DVD-R/Wディスク※は、市販のディスクよりもレーザーの反射率が低い場合があります。反射率が低い場合、ディスクのデータを読み込むのに時間がかかります。さらにデータが読み込めない場合は、LCDパネルに「ディスクがありません」と表示され、ディスクの読み込みは止まり、回転も停止します。

※ディスクはファイナライズしてから再生してください。

仕様に合っていないディスクを再生している

ディスクは本機で再生可能なメディアですか。本機で再生可能なディスクをお使いください。
⇒「再生可能なディスク」(5ページ)をご覧ください。

データを読み込まない

ディスクのフォーマットが本機で再生可能な仕様に合っていても、データの作成方法やディスクとの相性によりデータを読み込まず再生できない場合があります。

SDカード/USBメモリーの映像が再生されない

SDカードまたはUSBメモリーを使って再生可能なファイル形式は、下記のとおりです。
映像:MPEG1/2、JPEG、AVI
音声:MP3、WMA

ディスクが汚れている

ディスクをクリーニングしてください。
⇒「ディスクの取り扱いについて」(4、5ページ)をご覧ください。

ディスクのラベル面が下向きになっている

ディスクのラベル面を上向きにして、入れ直してください。

本機の内部が結露している

本機を常温に置いて電源を入れずに約2～3時間待ってから、お使いください。
⇒「結露(露付き)について」(7ページ)をご覧ください。

MEMO

ご使用前に必ずお読みください。(同梱されている取扱説明書も必ずお読みください。)

再生しない・読み込まないという症状について

以下を再度ご確認願います。

1 データを読み込むまで時間がかかる場合がございます。

⇒ DVD-R/RWディスクは市販されているディスクよりも、ディスク板の光レーザーの反射率が低いため、データを読み込むのに時間が掛かります。
ファイナライズされていないディスクは再生できません。
一方、データを読み込むことができないと本機の画面にディスクがない旨が表示されディスクは回転を停止致します。

2 データを読み込まない場合がございます。

⇒ ディスクの種類やデータの作成方法などによって再生できない場合もございます。

3 規格以外のディスクが入っていませんか？

⇒ DVD、CDなどの製品にあった規格のディスクをご使用下さい。
BD(ブルーレイディスク)は再生できません。

4 ディスクが汚れていませんか？

⇒ ディスククリーニングして下さい。

5 SDカードやUSBメモリーの映像が画面に出ない

⇒ SDカードやUSBメモリーに記録したファイル形式はどのようになっていますか?
SDカード、USBメモリーで再生可能なファイル形式は以下のとおりです。
映像：MPEG1/2、JPEG、AVI
音声：MP3

6 ディスクのラベル面が下向きになっていませんか？

⇒ラベル面を上に入れ直して下さい。

7 本体内部で結露していませんか？

⇒常温で１時間待ってから、ご使用下さい。

8 フルセグ放送が受信できない

⇒ 電波状況によってはフルセグ放送の受信ができない場合があります。
特に建物の中、障害物の影等では電波状況が悪く、受信できない場合があります。
受信できない場合は市販のアンテナケーブルを使用してご家庭のアンテナ端子に接続して下さい。

※フルセグ対応機種のみ

202503-26